様式第１号（第７条関係）

平生町飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金交付申請書

　　年　　月　　日

平生町長　様

平生町飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金交付要綱第７条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | フリガナ |  | 生年月日 | S・H　　　年　　 月　　 日 |
| 氏　名 | 　　　　　　　　　　　　 |
| 電話番号 |  |
| 住　所 | 〒742－　　　平生町大字　　 |
| 補助金交付申請額 | 円 |

手術をする猫について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主な生息地 | 平生町大字　　　　　　　　　　周辺 | 毛色 |  |
| 性　　　　別 | □オス　　□メス |
| 飼い主のいない猫とする根拠　 | 　　当てはまる項目に☑をつけてください　□　首輪がない。　□　見かけてから1か月以上経過している。　□　人になれていない。　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 手術予定動物病院 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 | 予定金額 | 　　　　　　　　円 |
| 私は、誓約事項の内容を確認し、飼い主のいない猫に不妊去勢の手術を受けさせることにより被った損害および第三者に対して与えた損害については、自己の責任により対応することを誓約します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名　　　　　　　　　　　　　誓約事項1. 手術する猫は、平生町内に住みついている飼い主のいない、生後６か月以上の猫です。
2. 手術する猫は、申請者自身で捕獲し動物病院へ持ち込みます。
3. 猫の手術は、営利を目的として受けさせるものではありません。
4. 手術の実施にあたり生じた問題、手術後の猫に関して生じた問題については、申請者が責任を負い、誠意をもって問題解決に努めます。
5. 動物病院獣医師の判断により、手術を行わないこととした場合は、獣医師の決定に従い、要した費用は申請者が全額負担します。
6. 手術後の猫は、私自身が飼養するもしくは飼い主となる者を探すように努めます。やむを得ず元の生育場所に戻す場合は、手術済みの証として片耳の耳先にＶ字カットを施します。(オスは右耳、メスは左耳)

添付資料　①猫の写真（両耳の状況が分かる顔及び全身の写真）　②猫の生息地周辺の地図 |